

事業実績書

団体名	名田島自治会連合会
-----	-----------

1 総括

名田島自治会連合会では、「情報の共有と協働による地域づくり」を基本活動方針としている。地域づくりの実施主体は、総務部会・生涯学習部会・健康福祉部会・生活環境部会・防災部会である。名田島は田園地帯であり、その特徴として、生活環境事業に特に力を入れており、本年度の地域づくり交付金の約40%を使用した。名田島最大の課題は、少子高齢化対策であり、健康福祉事業にも意を注いでいる。また、三方を海や川で囲まれており、特に水害に弱い地域であるので、防災事業を重視している。

今年度の交付金による事業の成果として、土木事業の実施により地区民が通行しやすくなったり、健康講座・防災訓練など、地区民のための様々な事業に積極的に取り組む姿勢がみられ、また、世代間交流事業では、世代間においてお互いを意識することができ、交流がさらに深まったことが挙げられる。

2 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	2,642,165円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 2名 (運営費の主な内容) 事務局長・事務局員人件費、備品購入費、消耗品費 (成果・評価) 2名交代制による事務局運営は概ね順調であった。 (今後に向けて) 地域内の情報収集・地区民の要望等の対応をさらに充実させるため、来年度から事務局体制の強化を図り、事務局長1名、事務員2名の3名体制とする。

(2) 地域振興

事業名	広報活動
事業費	320,879円
事業概要	(実施内容) 広報紙「田園」発行、活動報告地区回覧、ホームページ開設 (実施時期) 広報紙:年2回(6・3月)、回覧:月1回、ホームページ:H23.11開設 (成果・評価) ホームページ開設により、地域内外への情報発信が可能となった。 名田島自治会連合会の今年度の活動内容等を周知することができた。 (今後に向けて) 活動報告は簡単明瞭にする工夫が必要である。

事業名	地域イベント補助
事業費	537,010円
事業概要	(実施内容) ①地区民体育大会 ②ふるさとまつり ③田園マラソン ④田園朝市 (実施時期) ①4月24日 ②11月20日 ③2月19日 5月3日・12月29日 (参加人数) ①500名 ②1,000名 ③1,000名 ④各1,500名 (成果・評価) 地区民はじめボランティアの方々のご協力により各イベントとも大いに盛り上がった。三世代交流、地区民間交流・一致団結、周辺地域や県内外からの来訪者も増加した。 (今後に向けて) もっと輪を拡げてイベントが継続できるよう支援していきたい

(3) 地域福祉

事業名	世代間交流事業(活動協力・補助)
事業費	68,424円
事業概要	(実施内容) どんど焼き・餅つき・七草七穀がゆ・独居老人へのお餅配布、あるけあるけ大会 (実施時期) 1月9日、2月26日 (参加人数) どんど焼き:100名 あるけあるけ大会:100名 (成果・評価) 独居老人への子ども達の手紙を添えたお餅の配布や準備で、多くの地区民の協力が得られた。日常接触のない世代間の絆が生まれた。 (今後に向けて) 皆が楽しみにしている昔からの風習なので継続していきたい。

事業名	リサイクルマナー向上事業
事業費	0円
事業概要	(実施内容) ゴミ分別と処理及びリサイクル講座(お気軽講座) (実施時期) 2月4日 (参加人数) 58名 (成果・評価) リサイクルの意義など全体的なことは把握することができた。 具体的・実践的な内容を求めている地区民の期待に応えられなかった。 (今後に向けて) ニーズに応えられるような講演を開催していきたい。

事業名	健康講座
事業費	115,120円
事業概要	(実施内容) 健康に関する講演会(講師:県立大学理事長 江里健輔先生) (実施時期) 9月10日 (参加人数) 235名 (成果・評価) 参加者募集において人から人への声掛けにより多くの参加者があった。 わかりやすい講演で好評であった。 (今後に向けて) 健康に関しては誰もが関心が高いので、講演は今後も実施したい。

事業名	ふれあい・いきいきサロン活動(社会福祉協議会・老人クラブへの補助)
事業費	102,900円
事業概要	(実施内容) いきいきサロンバス研修(バス代補助)、各地区サロン負担金補助 (実施時期) バス研修:5・7・9・11・1月 各地区サロン活動:年10回 (参加人数) バス研修:延べ121名 各地区サロン活動:延べ200名 (成果・評価) 外出機会のない高齢者の楽しみであるとともに他地区との交流機会となっている。 高齢者の生きがい、健康チェック、認知症予防に役立っている。 (今後に向けて) 継続したい。

(4)安心・安全

事業名	見守り隊活動補助
事業費	125,170円
事業概要	(実施内容) 見守り隊員活動補助 (実施時期) 2月 (対象人数) 50名 (成果・評価) 見守り隊員と子供たちとの交流と子ども・保護者の安心安全に貢献している。 謝礼として記念品を配布、見守り隊員活動の励みとなった。 (今後に向けて) 子どもの数が減少しつつあり、活動を継続するため、見守り隊の人員を見直す必要がある。

事業名	環境パトロール
事業費	13,556円
事業概要	(実施内容) 不法投棄看板周辺の草刈、不法投棄防止鳥居(貧乏神社)製作 (実施時期) 草刈:4~6月・7~9月 2~3回 鳥居設置:2月5日 (参加人数) 草刈:延べ6名 鳥居設置:10名 (成果・評価) 草刈:看板が見やすくなった。看板製作:不法投棄が減少した。 不法投棄防止に役立っている。 (今後に向けて) 草刈は毎年継続し、不法投棄防止の活動を今後も支援していきたい。

事業名	防災訓練
事業費	90,806円
事業概要	(実施内容) 訓練(情報伝達・非難・炊き出し)、講演会開催 (実施時期) 8月28日 (参加人数) 194名 (成果・評価) 情報伝達がスムーズにでき、炊き出しも要領よく短時間でできた。 避難指定場所(南総合センター多目的ホール)が手狭で今後の検討課題である。 (今後に向けて) 実際の災害時に近い訓練を目指し、継続して実施したい。

事業名	防災設備等の充実
事業費	10,350円
事業概要	(実施内容) 高齢者への災害用ホイッスル配布、備蓄土のう置き場所有者への借地料 (実施時期) 2月8日 (対象人数) 100名分 (成果・評価) 災害時に所在がわかるためのホイッスルを配布することで、対象高齢者に対して「安心感」を提供できた。 (今後に向けて) ニーズに合った設備整備を進めていきたい。

(5)環境づくり

事業名	土木工事
事業費	1,695,000円
事業概要	(実施内容) 農業用水路補修工事(2ヶ所)、生活道路舗装工事(1ヶ所) (実施時期) 10～3月 (成果・評価) 部会において要望事業を選定し、予算の範囲内で3件の事業が完了した。事業の選定基準を設け、選定・採択・工事完了の作業手順を確立できた。 (今後に向けて) 予算の都合で実施できなかった要望事項の取扱について、来年度協議する必要がある。

事業名	道路環境美化(市道)
事業費	500,000円
事業概要	(実施内容) 13地区それぞれの市道清掃活動に係る実費補助 (実施時期) 4～3月 (参加人数) 延べ557名 (成果・評価) 草刈等により見通し・水はけが良くなり地域の環境美化につながっている。 (今後に向けて) 事業を継続し環境美化に努めていきたい。

事業名	地域環境美化
事業費	51,286円
事業概要	(実施内容) ボランティアクラブの通学路・河川公園等の草刈・ゴミ拾い活動への実費補助 (実施時期) 年2回 (参加人数) 延べ45名 (成果・評価) 草刈等により見通し・水はけが良くなり地域の環境美化につながっている。 (今後に向けて) 子供たちの安全・安心、気持ちよく暮らせる環境づくりにのため、継続していきたい。

事業名	地域環境づくり(生活環境事業)
事業費	688,400円
事業概要	(実施内容) 南若川逆流防止フラップゲート設置、各地区の環境整備に係る実費補助 (実施時期) フラップゲート:3月 環境整備補助:6月 (件数) フラップゲート:1基 環境整備補助:1件 (成果・評価) 南若川からの浸水を防止する施策として、フラップゲート1基を設置することができた。 (今後に向けて) 本来、県が設置すべき施設であるが、豪雨等の災害に備え、自治会連合会として設置したものである。地元からの要望としては、さらに2基設置の要望が出されており、県への設置要望を引き続き行うとともに、残りの設置について連合会内で協議する必要がある。

(6) 地域個性創出

事業名	ふるさと探訪
事業費	307,254円
事業概要	(実施内容) 「名田島ふるさとめぐり」マップの案内看板設置 (実施時期) 4～2月 (設置数) 4ヶ所 (成果・評価) 名所・旧跡の場所や説明が一目でわかり、訪ねやすくなった。 (今後に向けて) マップに掲載されている名所・旧跡の案内看板を順次設置していく予定。

事業名	小学校グラウンド芝生化研究
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 芝生化協議が進んでおらず事業が不執行となった。 (実施時期) (参加人数) (成果) (評価) (今後に向けて)

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。